

実技模擬問題 1

【問題】

株式会社Aは、当期（第10期：平成29年4月1日～平成30年3月31日）の4月と5月で約564万円の当期純利益を計上していますが、現金預金残高は約1,484万円減少しています。そこで、その原因を分析するために、同社の実績会計データおよび下記留意事項にもとづいて、実績資金繰り表を完成させなさい。

また、当期純利益を計上しているにもかかわらず、現金預金残高が減少することとなった原因と資金繰り上の問題点について、次の設問に答えなさい。

- （1）売上高と事業収入（現金売上高及び売掛金回収額）との関係について説明しなさい。
- （2）5月の事業費支出が4月と比較して増加した原因を説明しなさい。
- （3）5月の設備等収支差額の内容を説明しなさい。
- （4）5月の財務収支差額が4月と比較して減少した原因を説明しなさい。
- （5）この会社の資金繰りについて、問題点を指摘しなさい。

<留意事項>

1. 4月分の収支はすでに実績資金繰り表に入力済みであり、5月分の収支を会計ソフトの実績データから判断して入力すること。
2. 5月分の収支の入力にあたっては、実績資金繰り表の4月分の収支と4月分の実績データとの関係を参照し、備考欄に記載された事項に留意すること。
3. 仕訳は、当月分の取引をまとめてあり、便宜的に月末の日付で入力している。
4. 4月の追加借入に係る返済および利息の支払いは、5月から開始することとなっている。